

令和5年度事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

1. 事業実施の概略

瑞穂区及びその近隣に対して、高齢者・障害者及びその他手助けを必要とする人たちの介護・家事援助等を中心に活動をしてきました。

令和2年度から社会的影響が大きく出始めた「新型コロナウイルス感染症」も令和5年5月8日から感染症上の位置づけが、それまでの「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」に緩和されました。しかし「新型コロナウイルス感染症」は終息することなく、拡大と収束を繰り返し、またここ2～3年流行がなかった「インフルエンザ」も流行しました。社会的に「感染対策」が緩むなか、介護現場においては今年度もそれまでと同等レベルでの警戒になり、現場のスタッフにかかる負担は相変わらず厳しいものになりました。

その中においても各事業所の頑張りが黒字をもたらし、令和4年（2022年：23期）～の2期連続の黒字になりました。この2期連続の黒字は「2015年（16期）～2016年（17期）」以来になり、理事長（訪問管理者兼務）交代の混乱の年度にも関わらず、このような形で年度を終えることができたのは、それぞれの現場で運営維持に尽力した職員の頑張りの賜物です。

名古屋市との連携では、名古屋市から「なごや福祉ネット」への委託事業である「高齢者日常生活支援研修」に講師を派遣し、担い手の育成・確保に努めました。また職員研修については、前年度に続き、研修資料を職員に配布し自宅学習での実施を中心に行いましたが、令和6年1月15日には「高齢者・障害者虐待の理解と防止」をテーマに4年ぶりの集合研修を行いました。

すけっとファミリーは指定（認定）NPO法人の令和5年度申請を目指し、令和4年度には名古屋市市民活動推進センターが実施する「令和4年度 名古屋市NPOアドバイザー事業」で会計専門家（公認会計士・税理士）からのアドバイスを受け、規程・マニュアルなどの再点検を行ってきました。令和5年9月に無事、指定の申請書を提出することができ、令和6年3月22日に指定を受け、その後認定を申請、令和6年3月29日に無事認定を受けることができました。

地域事業においては、「すけっとファミリー春祭り」・「わくわくみずほまつり」は開催できませんでした。また令和3年から始めた「野菜マルシェ」も出店者都合で令和5年10月から休止になっています。その中で新規に令和5年9月～、月に1回「まま食堂」の開催協力としてデイサロンりふれの場所を主催団体に提供し一緒に活動しています。慌ただしく過ぎた令和5年度でしたが、5類移行後のウィズコロナ時代、新しい時代に向けて少しずつ動き出した年でした。

特定非営利活動として、

①訪問介護・障がい者支援事業所においては、

年度の途中で管理者の交代があり、組織運営上、大変な年になりました。前任の管理者の退職、1週間前にやっと後任の管理者が決まった状況の中、新管理者を中心に耐え凌いだ年度だったと思います。令和4年度に比べ減益になりましたが、現体制下、活動できる職員が減っている現状を鑑みると令和4年度以上の結果を出せたと思います。

②ケアプラン事業所においては、

令和 3 年度から常勤 2 人体制でしたが、事業所の持続可能性を意識し、体制強化の観点で、令和 5 年 8 月に常勤 1 人が加わり、3 人体制になりました。

このため令和 5 年度は 1 人増えたことで収入増になりましたが、人材紹介料や人件費などの経費が嵩み、令和 4 年度に比べ減益幅が拡大しました。

事業所持続性を高めるには人的投資は必要なため、なるべく早い時期に減益幅が圧縮することを目指し、事業を進めていきます。

③通所介護事業所においては、

年度の途中で事業所事務を 1 人で担っていた職員が退職となり、引継ぎもままならない状況の中、既存の職員が業務を引き受けるという訪問事業所と同様、組織運営上、大変な年になりました。管理者・常勤職員を中心に全職員が協力し合い、走り抜けた年度だったと思います。そのような状況にも関わらず、令和 4 年度に比べ大幅な増収増益になりました。そのような慌ただしい中でも、「職員間の連携の向上」を目標に令和 6 年 3 月 26 日には全職員を対象にした「集合ミーティング」を 4 年ぶりに行いました。

送迎車両の整備も行い、令和 4 年度に（一財）白寿会様の助成を頂いた「ノア」の納車がコロナ禍、世界情勢の影響で 5 月にあり、（公）JKA 様（競輪&オートレースの補助事業）より「タント」の納車が 11 月にありました。

愛知県・名古屋市のネットワークグループ「あいち福祉ネット」・「なごや福祉ネット」の活動では今年度も情報交換・研修・介護保険・障害支援に関わる問題解決のための勉強会を行いました。また毎年開催の「あいち福祉ネットフォーラム」では「第 22 回福祉たすけあいフォーラム “人づくりまちづくり” ふたりのおもしろトーク（令和 6 年 3 月 10 日開催）」として、話題の地域共生社会について、古都賢一さん（全社協 副会長）、吉田一平さん（前長久手市長）、それぞれの目線で語っていただきました。すけっとファミリーはこのフォーラムを「NPO 職員研修」と位置づけ、通常実施する介護職員研修とは違った「市民立」の話を聞く、よい機会になりました。来年度以降、団体の研修としてこのような、地域の課題解決のために活動している方の話を聞く機会を設けられると良いと思いました。

最後に今年度もすけっとファミリーの職員は、様々な厳しい環境の中、職員間の輪を大事にし、ご利用者に寄り添い、サービスを提供してくれました。職員、ご利用者に対する思いやり・優しさに感謝いたします。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動にかかわる事業

①訪問介護、家事援助等の在宅福祉サービス事業

(ア) 事業内容

高齢者・障害者・その他援助を必要とする人々の介護援助（入浴や排泄の介助・清拭・おむつ交換・食事介助・通院介助など）、家事援助（調理・買物・掃除など）

(イ) 実施日時

随時

(ウ) 実施場所

瑞穂区を中心に昭和区・天白区・南区ほか

(エ) 従事者

正会員及び活動会員（約40人）

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数

援助の必要な障害者・高齢者及びその他手助けを必要とする人々

- ・延べ利用件数（262件）

(カ) 収入額：2,468,470円 ※保険外利用料

- ・利用料単価（2,500円）

(キ) 支出額：2,072,405円

- ・介護保険外人件費（1,853,448円）
- ・その他、この事業に係わる経費（218,957円）

②介護保険法による居宅サービス事業

(ア) 事業内容

援助を必要とする要介護者の訪問介護・通所介護

(イ) 実施日時

訪問介護 随時

通所介護 毎週月曜日から土曜日 9時40分～16時45分

(ウ) 実施場所

訪問介護 瑞穂区を中心に昭和区・天白区・南区ほか

通所介護 瑞穂区弥富通三丁目45番地

(エ) 従事者

訪問介護：正会員及び活動会員（約40人）

通所介護：正会員及び活動会員（約20人）

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数・人数

- ・訪問介護

援助の必要な要介護認定高齢者

延べ利用件数（583件）

- ・通所介護

一人住まいあるいは引きこもりがちな高齢者及び基準該当の障害者

延べ利用人数 (3,363 人)

(カ) 収入額 : 59,877,818 円

1. 訪問介護利用料 (23,529,475 円)
 - ・利用単価 (介護保険報酬単価による)
2. 通所介護利用料 (36,348,343 円)
 - ・利用単価 (介護保険報酬単価による)

(キ) 支出額 : 50,189,519 円 【訪問 : 19,696,007 円、通所 : 30,493,512 円】

- ・介護人件費 (円) 【訪問 : 17,616,779 円、通所 : 23,068,516 円】
- ・その他、この事業にかかる経費 (円) 【訪問 : 2,079,228 円、通所 : 7,424,996 円】

③介護保険法による介護予防サービス事業

実施なし

④介護保険法による居宅介護支援事業

(ア) 事業内容

介護保険サービスに係るケアプラン作成等

(イ) 実施日時

月曜から金曜の午前9時から午後5時まで

(ウ) 実施場所

瑞穂区を中心に昭和区・天白区・南区ほか

(エ) 従事者

介護支援専門員 3人 (R5.8.21~1人増で3人)

(オ) 受益対象者の範囲・延べ利用人数

居宅支援を必要とする人々

延べ利用人数 (1,039 人)

(カ) 収入額 : 10,233,749 円

(キ) 支出額 : 12,458,628 円

(人件費 : 10,586,500 円 その他、この事業に係る経費 : 1,872,128 円)

⑤介護保険法による小規模多機能の介護施設事業

実施なし

⑥介護保険法による第1号訪問事業及び第1号通所事業

1) 予防専門型訪問サービス

(ア) 事業内容

援助を必要とする要支援者の訪問介護

(イ) 実施日時

訪問介護 随時

(ウ) 実施場所

訪問介護 瑞穂区

- (エ) 従事者
訪問介護 正会員及び活動会員 (約 40 人)
- (オ) 受益対象者の範囲及び利用件数
援助の必要な要支援認定高齢者
訪問介護 延べ利用件数 (546 件)
- (カ) 収入額 : 12,904,422 円
 - ・利用単価 (介護保険報酬単価による)
- (キ) 支出額 : 10,832,853 円
 - ・人件費 (9,689,273 円)
 - ・その他、この事業にかかる経費 (1,143,580 円)

2) 生活支援型訪問サービス

- (ア) 事業内容
援助を必要とする要支援者の訪問介護
- (イ) 実施日時
訪問介護 随時
- (ウ) 実施場所
訪問介護 瑞穂区
- (エ) 従事者
訪問介護 正会員及び活動会員 (約 5 人)
- (オ) 受益対象者の範囲及び利用件数・人数
援助の必要な要支援認定高齢者
訪問介護 延べ利用件数 (1 件)
- (カ) 収入額 : 10,608 円
 - ・利用単価 (介護保険報酬単価による)
- (キ) 支出額 : 8,905 円
 - ・人件費 (7,965 円)
 - ・その他、この事業にかかる経費 (940 円)

3) 予防専門型通所サービス

- (ア) 事業内容
援助を必要とする要支援者の通所介護
- (イ) 実施日時
通所介護 毎週月曜日から土曜日 9 時 40 分～16 時 45 分
- (ウ) 実施場所
通所介護 瑞穂区弥富通三丁目 45 番地
- (エ) 従事者
通所介護 正会員及び活動会員 (約 20 人)

- (オ) 受益対象者の範囲及び利用人数
 - 一人住まいあるいは引きこもりがちな高齢者
 - 通所介護 延べ利用人数 (497 人)
- (カ) 収入額 : 3,136,697 円
 - ・利用単価 (介護保険報酬単価による)
- (キ) 支出額 : 2,794,025 円
 - ・人件費 (2,113,698 円)
 - ・その他、この事業にかかる経費 (680,327 円)

⑦障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業及び障害福祉サービス事業

(ア) 事業内容

- ・障害福祉サービス：障害者（児）の援助を必要とする人々の介護援助、移動、家事援助等を行う
- ・生活介護：一人住まいあるいは引きこもりがちな障害者（基準該当）

(イ) 実施日時

- ・障害福祉サービス 随時
- ・生活介護 毎週月曜日から土曜日 9時40分～16時45分

(ウ) 実施場所

- ・障害福祉サービス 瑞穂区を中心に昭和区・天白区・南区ほか
- ・生活介護 瑞穂区弥富通三丁目 45 番地

(エ) 従事者

- ・障害福祉サービス 正会員及び活動会員 (約 40 人)
- ・生活介護 正会員及び活動会員 (約 20 人)

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数・人数

- ・障害福祉サービス：援助の必要な障害者（児） 延べ利用件数 (768 件)
- ・生活介護：一人住まいあるいは引きこもりがちな障害者 延べ利用人数 (817 人)

(カ) 収入額 : 32,790,632 円

- ・障害福祉サービス (25,688,544 円)

【障害者自立 : 21,048,984 円 移動支援 : 4,639,560 円】

- ・生活介護 (7,102,088 円)

(キ) 支出額 : 27,890,937 円

- ・障害福祉サービス (21,564,721 円) 【自立 : 17,669,957 円、移動 : 3,894,764 円】
 - ・人件費 (19,288,222 円) 【自立 : 15,804,612 円、移動 : 3,483,610 円】
 - ・その他この事業に係る経費 (2,276,499 円) 【自立 : 1,865,345 円、移動 : 411,154 円】
- ・生活介護 (6,326,216 円)
 - ・人件費 (4,785,820 円) ・その他、この事業に係る経費 (1,540,396 円)

⑧介護教室、ホームヘルパーの教育研修事業

(ア) 事業内容

研修講師及び見学受け入れ（日常生活支援研修生）

(イ) 実施日時

随時

(ウ) 実施場所

研修開催会場及びデイサロンりふれ

(エ) 従事者

正会員及び活動会員（約 5 人）

(オ) 受益対象者及び人数

日常生活支援研修生（見学者数）（17 人）

(カ) 収入額：34,000 円

(キ) 支出額：30,285 円（人件費：22,910 円 その他、この事業に係る経費：7,375 円）

⑨子育て支援サービス事業

(ア) 事業内容

共働き家庭のお子さんの送迎や緊急時の送迎・留守番。ひとり親家庭や産後家庭の家事援助等

(イ) 実施日時

随時

(ウ) 実施場所

瑞穂区

(エ) 従事者

正会員及び活動会員（約 10 人）

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数

手助けを必要とする共稼ぎ家庭・ひとり親家庭及び産前産後の家庭の子どもやその家族

・産後ヘルプ 延べ利用件数（27 件）

・ひとり親 延べ利用件数（0 件）

(カ) 収入額：734,202 円

(キ) 支出額：616,343 円（人件費：551,276 円 その他、この事業に係る経費：65,067 円）

⑩移送サービス事業

実施なし

⑪デイサービス事業

(ア) 事業内容

デイサービスの自費利用

(イ) 実施日時

通所介護 毎週月曜日から土曜日 9 時 40 分～16 時 45 分

- (ウ) 実施場所
通所介護 瑞穂区弥富通三丁目 45 番地
- (エ) 従事者
通所介護 正会員及び活動会員 (約 20 人)
- (オ) 受益対象者及び利用人数
通所自費利用者 延べ利用人数 (15 人)
- (カ) 収入額 : 95,900 円
- (キ) 支出額 : 85,424 円 (人件費 : 64,623 円 その他、この事業に係る経費 : 20,801 円)

⑫配食サービス事業

実施なし

⑬福祉やまちづくりに関する啓発や調査研究事業

実施なし

⑭福祉やまちづくりに関する用具や物品の提供事業

実施なし

⑮福祉やまちづくりに関する相談助言事業

実施なし

⑯高齢者や障害者等の自立や生活を支援する事業

(ア) 事業内容

無料で部屋を提供し、様々な教室を開いてもらい、高齢者障害者など引き籠もりがちな方々に趣味と生き甲斐に繋がるきっかけを提供

(イ) 実施日時

雁道すけっと茶論 : 毎月第 3 木曜日 (絵手紙) 13 時~15 時

弥富通すけっと茶論 : 毎月第 4 木曜日 (絵手紙) 13 時半~15 時半

(ウ) 実施場所

雁道すけっと茶論 : ハットリ本店 (滝子商店街) (絵手紙)

※コロナ禍で会場を「雁ぶらサロン」から変更して実施

弥富通すけっと茶論 : すけっとファミリー研修室 (絵手紙)

(エ) 従事者

すけっとファミリースタッフ

(オ) 受益対象者

高齢者・障害者その他地域の方々

雁道すけっと茶論 : 開催数 : 12 回、参加者 : 計 69 名

弥富通すけっと茶論 : 開催数 : 11 回、参加者 : 計 39 名 (12 月は 28 日年末のため中止)

(カ) 収入額 : 54,000 円

(キ) 支出額 : 164,816 円 (人件費 : 131,000 円 その他この事業に係る経費 : 33,816 円)

⑰福祉やまちづくりに関する場所提供事業

実施なし

⑱福祉に関する講演会事業

実施なし

3. 会議の開催に関する事項

(1) 総会

(ア) 開催日時及び場所

令和5年6月8日(木) 午後18時から19時

瑞穂区弥富通三丁目45番地 すけっとファミリー2F 研修室

(イ) 議案

- ・令和4年度事業報告・会計報告 承認の件
- ・令和5年度事業計画・予算 承認の件
- ・役員改選 承認の件

(2) 理事会

年4回開催

- ・令和5年5月25日
- ・令和5年6月8日
- ・令和5年11月21日
- ・令和6年3月28日

開催場所 すけっとファミリー2F 研修室

以上